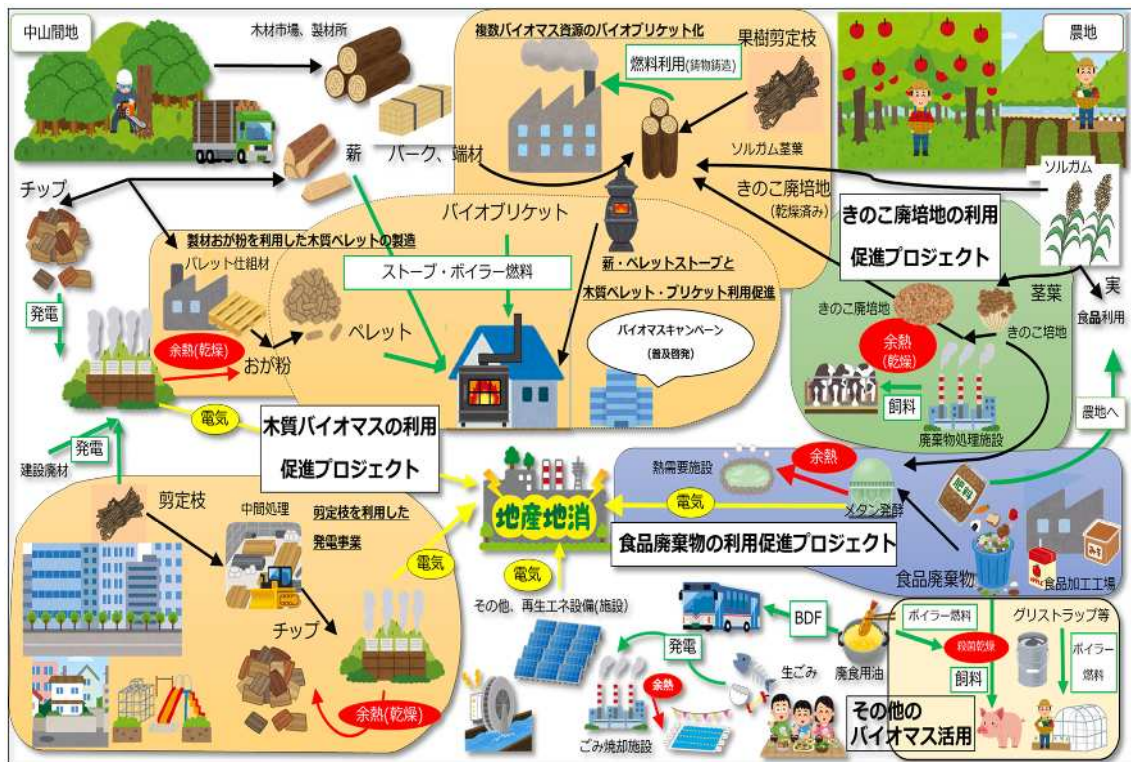


長野県長野市

住所	〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613番地
市長	荻原 健司
HP	https://www.city.nagano.nagano.jp/
バイオマス産業都市選定年	2021年度
バイオマス産業都市構想	https://www.city.nagano.nagano.jp/uploaded/attachment/364472.pdf
担当部署	長野市新産業創造推進局 バイオマス推進チーム
連絡先 TEL	026-224-9721
連絡先 FAX	026-224-5095
連絡先 E-mail	S新産業創造推進局代表 shinsangyo@city.nagano.lg.jp

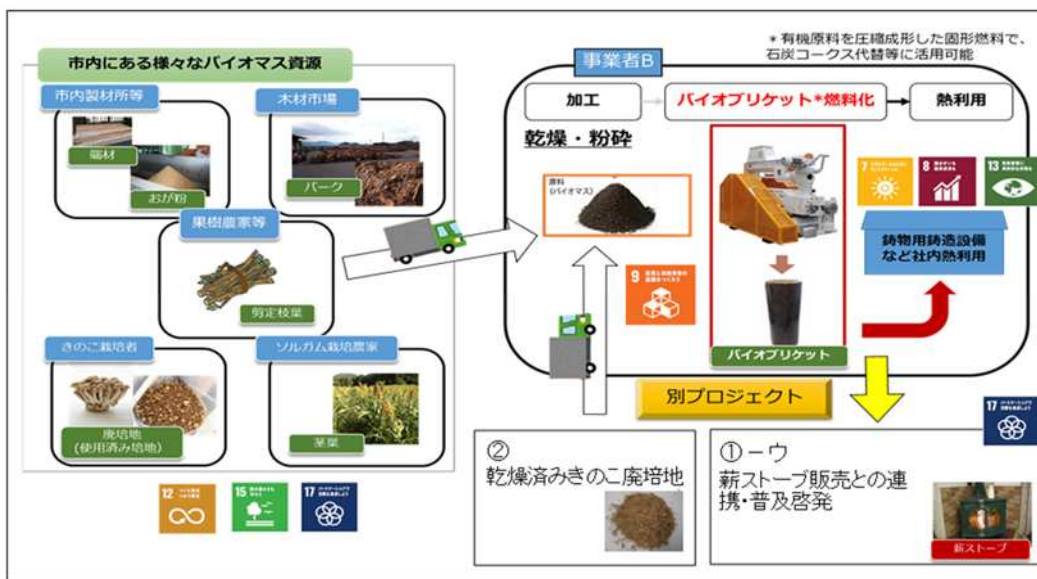


名称	木質バイオマス利用促進プロジェクト 「製材おが粉を利用した木質ペレットの製造プロジェクト」	
事業概要	製材所と併設してペレット製造施設を整備し、ペレット原料に製材端材を用いるほか、隣接するバイオマス発電所の余熱を製造過程で利用する。	
使用する技術	ペレット製造技術	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試作品の作成 ・ ペレット径の変更のためのライン改造等 	
今後の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ サプライチェーンの確保について、市内NPO法人等との協力による販路の確保 ・ J I S 規格、熱量・含水率測定等の性状確認 	
実施体制	プラントメーカー	
	設計・施工業者	
概要 (計画)	バイオマス原料	製材おが粉
	原料投入量	1,000(t/年) (R12目標)
	木質ペレット製造量	500 (t/年)

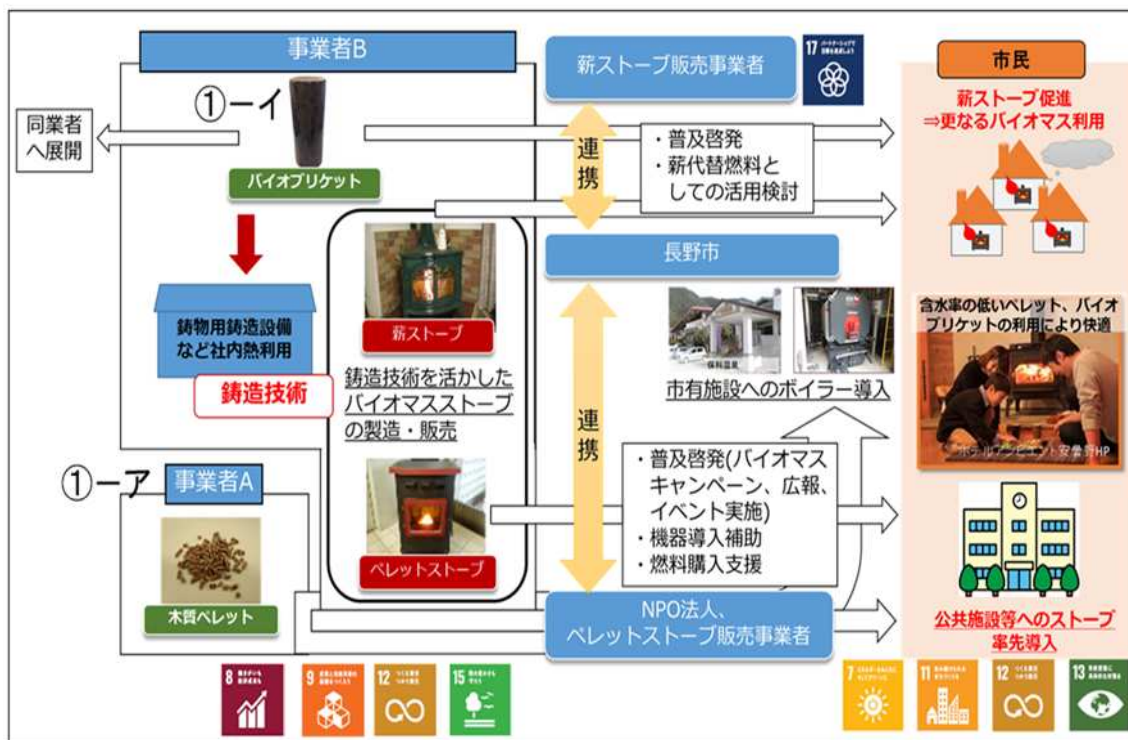


事業化プロジェクトの概要②

名称	木質バイオマス利用促進プロジェクト 「複数バイオマス資源のバイオブリケット化プロジェクト」													
事業概要	市内にある木質バイオマスを中心としたバイオマス資源について、破碎・乾燥し、固形燃料化（バイオブリケット化）を図り、燃料利用を行う													
使用する技術	バイオブリケット製造技術													
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> バイオマス原料の取扱量増加を目的に、原料の破碎・乾燥設備を新規で導入し、新設ライン設置を2022年2月末に完了 複数社の原料サンプルで固形化テスト及び評価を実施 自社にて、石炭コークス代替として燃料使用 													
今後の計画	<ul style="list-style-type: none"> 原料の配合や成形方法等の最適値の確認 薪ストーブなどの燃料代替として活用を目指し、環境影響（排ガス成分等）やエネルギー総量についても調査 													
概要 (計画)	バイオマス原料	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R3年度</th> <th>R 2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>きのご廃培地</td> <td>240t</td> <td>240t</td> </tr> <tr> <td>バーク</td> <td>0t</td> <td>0t</td> </tr> <tr> <td>製材端材</td> <td>0t</td> <td>0t</td> </tr> </tbody> </table>		R3年度	R 2年度	きのご廃培地	240t	240t	バーク	0t	0t	製材端材	0t	0t
		R3年度	R 2年度											
きのご廃培地	240t	240t												
バーク	0t	0t												
製材端材	0t	0t												
バイオブリケット製造量	R12 (目標)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R3年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造量</td> <td>240t</td> <td>240t</td> </tr> </tbody> </table>		R3年度	R2年度	製造量	240t	240t						
	R3年度	R2年度												
製造量	240t	240t												



名称	木質バイオマス利用促進プロジェクト 「薪・ペレットストーブと木質ペレット・ブリケット利用促進プロジェクト」
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> バイオブリケットを活用した低炭素な製法（鑄造技術）で、オリジナルの薪・ペレットストーブの製造、販売を行う。 この取組の実現により、薪・ペレットストーブと併せて、薪・ペレットやブリケットの普及促進を行う。
使用する技術	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 鑄鉄製薪ストーブの試作機を2022年2月に実施し、8月に初号機が完成した。
今後の計画	<ul style="list-style-type: none"> バイオブリケットによる燃焼テスト



名称	木質バイオマス利用促進プロジェクト 「剪定枝を利用した発電事業プロジェクト」
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路、公園、里山などの整備事業等で生じる長野市周辺の剪定枝（支障木、伐根等含む）を燃料として有効活用し、FIT 制度の下で売電する発電所を整備
使用する技術	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 候補地の選定 送配電会社との接続協議及び合意の取得 原料供給会社との協議 原料の安定調達協議
今後の計画	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省への事業計画の申請 地元住民との協議
剪定枝チップ使用量	<ul style="list-style-type: none"> 30,000 t（R12年度目標）
製造量	R12年度目標 <ul style="list-style-type: none"> 電力 14,600MWh 熱 未定 焼却灰 100t



名称	食品廃棄物の利用促進プロジェクト
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 主には長野市内で発生している食品加工残渣やきのこ廃培地などの有機廃棄物を利用してバイオガス化発電を行い、廃棄物を価値あるエネルギーとして有効活用する。 消化液の有効利用、地域の非常時電源としての役割も検討する。
使用する技術	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 事業構想（原材料種類・量、施設規模、体制スキーム、スケジュール等）、原料調達、ガス発生量試験、参画企業選定等
今後の計画	<ul style="list-style-type: none"> 候補地選定等
食品廃棄物等の利用料	<ul style="list-style-type: none"> 26,640t（R12年度目標）
電気・熱量等	<ul style="list-style-type: none"> 電力 5,488MWh（R12年度目標） 熱 未定 消化液 100t（R12年度目標）

